



2024年11月6日

各位

会社名 株式会社アクセル
代表者名 代表取締役社長 齊藤昭宏
(コード:6730、東証スタンダード市場)
問合わせ先 執行役員 管理グループ 田中大輔
ゼネラルマネージャー
(TEL. 03-5298-1670)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月6日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月9日に公表した業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2025年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,300	1,100	1,100	770	70.41
今回発表予想 (B)	15,140	1,420	1,480	900	82.19
増減額 (B - A)	1,840	320	380	130	-
増減率 (%)	13.8	29.1	34.5	16.9	-
(ご参考) 前期実績	17,570	2,426	2,449	1,771	162.38

2025年3月期 通期個別業績予想数値の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,900	1,030	750	68.58
今回発表予想 (B)	14,850	1,330	870	79.45
増減額 (B - A)	1,950	300	120	-
増減率 (%)	15.1	29.1	16.0	-
(ご参考) 前期実績	17,189	2,293	1,568	143.79

修正の理由

現在までの受注状況や顧客の需要動向を精査した結果、パチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIの販売が約53万個の見通し（当初47万個の販売計画）になったことに加え、メモリモジュール等の製品も当初計画を上回る販売見通しとなりました。これは市場規模（パチンコ・パチスロ機の新台幣年間販売台数）の見通しに変更はないものの、グラフィックスLSI採用顧客の好調な需要が影響したことやメモリモジュールのリユース比率が当初見込みより低下し販売個数が増加する見通しとなったこと等によるものです。

以上の状況を鑑み、売上高は計画比13.8%増となる15,140百万円に修正しました。売上総利益は売上高の増収に伴い計画比9.1%増の4,420百万円に見直しました。また、売上総利益率は、製品ミックス等の影響により1.3ポイント減少となる29.2%を見込んでおります。

販売費及び一般管理費は計画比1.7%増の3,000百万円に見直しました。以上により、営業利益は1,420百万円（計画比29.1%増）、経常利益は1,480百万円（計画比34.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は900百万円（同16.9%増）にそれぞれ修正いたします。

2. 配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0 円	35 円	35 円
今 回 発 表 予 想		41 円	41 円
当 期 実 績	0 円		
前 期 実 績	0 円	81 円	81 円

修正の理由

当社は株主還元方針として配当性向主義を採用しております。上記業績予想の修正に伴い、配当予想も修正いたしました。修正後の配当額で算定した連結配当性向は49.9%となります。

（株主還元方針）

当社の株主還元方針は「株主の皆さまへの期間収益の還元」と「機動的な経営を可能にするための内部留保」の適正な水準を勘案し、株主の皆さまへの還元を最大化することです。本方針に基づき利益配当につきましては、当期純利益の50%を配当額とすること（配当性向50%）を原則としております。配当性向50%で算定した配当額が前年配当額を下回る場合には、適正な内部留保を確保したうえで、従前の配当水準を考慮し配当額を検討いたします。なお、配当性向につきましては、連結決算の数値を用いて算定いたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上